

2014年
夏号

さざんかの郷 福祉情報誌

はのばの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170

第18回さざんかの郷

8/2 [土]

P 6:00
M ~ 9:00

※雨天の場合は
地域交流スペース

夏まつり

焼きそば

お好み焼

ポップコーン

焼き鳥



夏のタペ
バラエティステージinさざんかの郷

コミュニティウインドウさざんか

“HELLO”暑い季節がやってきましたが、それに負けないくらい皆さん元気に過ごされています。先日、西山牧場へ行ってきました。いろいろな動物たちとふれあい、皆さん笑顔いっぱい!! 楽しいひとときを過ごされたようです。また行きましょうね☆ 他にもドライブや誕生日会など、利用者の方と一緒に楽しい時間を過ごしています。ここでは施設の見学や体験利用等を随時行っているので是非お気軽にご相談ください。たくさんの新規利用者の方を心よりお待ちしています♪



地域密着型・小規模多機能居宅介護事業所で設置義務のある、「地域ケア会議」構成員が本年4月から新たに決まりました。

- ・事業所長並びに看護師
- ・利用者並びに家族代表
- ・三木市介護保険課
- ・地元大沢地区より浦崎佳子・上羅久美子両氏

ディサービス別館 さざんかディサービス

さざんかディサービスでは、ここでしか体験できない「楽しい思い出づくり」に取り組んでいます!! ご利用をお待ちしていま～す!!



神戸に初入港した世界最大の豪華客船「クイーン・エリザベスII世号」を見に行ってきました!! 目の錯覚かと思ってしまうその大きさと美しさに大感動のひとときでした!!



お寿司祭り

恒例のお寿司祭り!! 実際に目の前でにぎってもらつてのお寿司は格別で「まぐろおかわりちょーだい」と大盛況! 心もお腹も大満足の一日でした。



5月の節句

子どもの日ということで童心に返り、かぶとを折ったりこいのぼりの作品を作りました。春の作品を背景に「ハイ、ポーズ!!」



特養・ショート 新人スタッフ紹介

味地美佳（左下）
親切丁寧な介護を目指し、努力します。



川崎慎一郎（右上）
自分なりに精一杯、仕事を頑張ります。

藤原雅斗（左上）
まだまだ未熟者ですが、利用者様の役に立てるよう一生懸命頑張ります。

福本陽子（右下）
日々、勉強の毎日ですが、少しでも利用者様のお役にたてるように頑張ります。

岩崎千夏（左）
利用者様に楽しく過ごしていただけるよう、笑顔で頑張ります。



藤原 幸（右）
笑顔を大切に頑張りますのでよろしくお願ひします。

こころのせんたく

得な人生

心の声を聞く
信じて一步踏み出す
もくもくと事実を積み重ねる
うまくいくのは誰かのおかげ
人とは役割が違うだけ
いつだってココ一番
今を味わう
自分で調べる
やりたいことだけ考える
いつも未知への疑問だらけ
目を開けている

損な人生

世間の声を聞く
計算して保険をかける
頭の中で負のドラマをつくる
いやなことは人のせい
人との上下を気にする
ここではないどこかを求める
先を争う
人の情報に踊らされる
やりたくないことだけ考える
もう全部わかったつもり
目を背けている

ケアハウス



ケアハウス月間行事 『外食』

ケアハウスでは毎月入居者のみなさんが外食へ行っています。その月によって行く先々は別ですが、みなさんが食べたいと言われる所へ行っています。今月は滝野町にある「麦わら帽子」というカフェへ行きました。

こちらのお店は、入居者の方がオススメしてくれていたお店で、サンドウィッチやパスタ、定食などのメニューが多彩で、どれもボリュームのある物ばかりですが、みなさんおいしくいただきました。ドライブをしながらの外食に満足。



ユニット特養

お散歩

ある五月晴れの日、近くへお散歩に行きました。図書館で大好きな本を読まれたり、山田錦の館でこいのぼりや五月人形の展示を楽しめたり、最後はよかたんの足湯でほっと一息。「気持ちいいなあ」とみなさん大喜びの一日でした。



在宅介護支援センター

暑くなっていますが、体調お変わりございませんか？只今、さざんかの郷在宅介護支援センターでは、75歳以上の方を対象に、訪問活動をさせていただいております。

お会いする皆様は、ほとんどの方がお元気でいらっしゃいますが、何らかの急変で突然要介護状態になられる方も増えてきている現状があります。



和氣 誠

訪問介護



浜口佳代

5月1日より、特養から訪問介護事業所へ異動しました浜口佳代です。のんびりな性格で、どんくさいですが、利用者の皆様方から笑顔で「また来てよ」と言ってもらえる訪問介護員になれるようがんばりたいと思っています。よろしくお願いします。

デイサービス

Welcome to さざんかの郷デイサービス!!

笑顔!感動!のデイサービス 有馬富士～永沢寺～青野ダム

新緑の若葉をまぶしく感じる一日。童心にかえったバス旅行は遠足気分♪♪



「何年ぶりかの外出や。こんな嬉しいことはないわ」「幸せ者や！」と笑顔の輪。



今日も厨房さんの心のこもった温かい弁当を広げて、田植え談義に花が咲く～。

「幸せを呼ぶ折り紙細工」井本様の個展

指先のリハビリで始められたペーパーブロック。紙のカットから色どりまでオリジナルの作品。幸せを呼ぶ折り紙細工は、みなさんの喜びの輪となっています。



「草ぶえ」で大合唱



帰る前の一時、職員の草ぶえに合わせてデイルームは歌声がひびきます。



出発前まで「アンコール、アンコール」と拍手が続きます。

「脳トレ」に挑戦!!



脳トレに夢中になっておられるみなさんは、いつも若々しくとても元気に輝かれてます。



今日も難問にチャレンジしてスキルアップ！ワイワイガヤガヤと解答も楽しみの時間です。

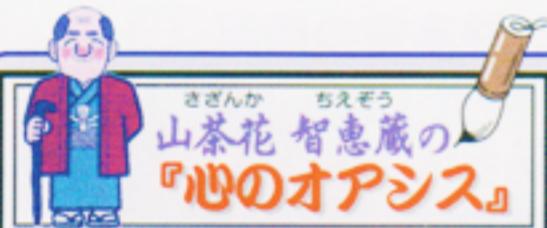
在宅介護支援センターは、腰が急に痛くなり布団では起きにくい、食事の準備がしにくくなったり、膝が痛くなり杖が欲しい、近隣の方がデイサービスに行かれているので一緒に出掛けたいなどのご相談をさせていただく事業です。施設の勧誘や訪問販売とよく勘違いされますが、三木市からの委託を受けた事業ですので、訪問させていただいた時にはよろしくお願ひいたします。

優しくはばたけ 吉川高校生！

さざんかの郷 ボランティア実践学習

平成 26 年度 [第 16 期] 吉川高校ボランティア実践受講者 15 名（男子 3 名女子 12 名）が、今年も「不安と喜び」を秘めて、さざんかの郷へ来てくれました。計 10 回が終了する来年 1 月には、15 名それぞれが学んだ何かを持って大学・社会へと旅立っていってくれることでしょう。頑張って下さいネ！

さざんかの郷での実践目標は
『人にやさしくすることの喜び』
体験！！



「心のオアシス」

現在、学校教育のあり方が変化するように、社会も大きく変化しています。「徒弟制度社会」から産業革命を経て「学歴社会」に変わり、今では「知識と実力社会」に変わりつつあります。何らかの専門知識と技術を持ち、その能力を使って成果を上げることが要求され、その成果に見合った賃金が支払われる時代へと移行しているのです。各企業も優秀な人材を確保するためにインターンシップ制度を取り入れて雇用のミスマッチを防いだり、面接試験での精度を高めようとしています。その時に各企業がどのような人材を確保したいのかを下記に整理してみました。こうした内容については学校で教えてくれないので、子供たちに情報として伝えておくことも大切です。

「企業が求める人材」

- ①鋭敏な感性と行動力と情報収集能力のある人
- ②グローバルな環境で実力を発揮できる人
- ③豊かな個性で主体性を持って主張できる人
- ④バイタリティーがあり早く戦力になれる人
- ⑤使命感と情熱を持って果敢に挑戦する人
- ⑥問題意識を持って挑戦する姿勢のある人
- ⑦変化をチャンスととらえる能力がある人
- ⑧知識よりも入社後の成長の可能性のある人
- ⑨素早い吸収力と豊かな創造力のある人
- ⑩柔軟性、自立性、積極性のある人
- ⑪自分で考え仕事を組み立てられる人
- ⑫チャレンジ精神を発揮できる人
- ⑬少数精鋭の中で個性を発揮できる人
- ⑭自ら変化を創りだす意欲のある人
- ⑮グローバルな視野を持ったスペシャリストを目指す人
- ⑯本気で仕事に取り組む人

管理栄養士 淳ちゃんからの厨房だより

新緑の気持ちいい季節が過ぎ、じめっとした梅雨がやってきました。

この頃から特に食中毒への注意が必要です。

食中毒予防の 3 原則は

- ①菌をつけない
- ②菌を殺す
- ③菌を増やさないことです。



①菌をつけないためにまず、手を洗いましょう！

両手をこすりあわせ、次に指の間や手の甲、指先をしっかり洗いましょう。特に親指の付け根や手首などもお忘れなく！そして流水で十分洗い流してください。

手洗いは、調理の前、調理途中でトイレに行ったり調理以外の家事をした時や、生の肉・魚・卵をさわった時は、その都度手洗いした方が二次汚染を防ぐことができます。

二次汚染を防ぐためには肉や魚はまな板を区別する。まな板をたくさん準備できなければ牛乳パックを開いたもので代用できます。使い捨てできるので、便利かも！？また、野菜の後で肉や魚を切るなど調理手順を頭の中で整理する事も大事です。

②菌を殺すには、加熱が 1 番です。また、肉・魚・卵を使った後の調理器具は洗剤でよく洗ってから熱湯をかけて殺菌しましょう。

③菌を増やさないためには消費期限を確認し、新鮮な食材を使う。作ったものは、温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べましょう。カレーなどの作り置きできるものは、出来上がってからお鍋ごと氷水で冷やすなど、短時間で冷やし清潔な容器で保存しましょう。

それでもちょっとでもあやしいと思ったら、食べずに捨てる。捨てるのが嫌な場合はこれからの季節は特に作りすぎないようにしましょう。

おいしく食べ、暑い夏を乗り越えましょう !!

大末法人前会長が「旭日双光章」を受賞

社会福祉への貢献のみでなく、元吉川町議会議員として 6 期 24 年という輝かしき功績に対し、本年 4 月、法人の前会長であった大末祥雄氏が叙勲を受けられました。



西澤理事長が「兵庫県功労賞(福祉分野)」を受賞

兵庫県において老人福祉関係から 2 名のみに贈られる【福祉功労賞】を、当法人の西澤理事長が本年 5 月に、兵庫県公館にて共に福祉功労賞を授与されました。またもうお一人の受賞者は、昨年末より評議委員として法人運営に参画いただいている谷評議員が受賞されました。

